

年金情報連携サービス利用規定

第1条（総則）

年金情報連携サービス利用規定（以下、「本規定」といいます。）に同意の上、ご利用をお申込みいただいたお客さまに関し、アフラック（以下、「当社」といいます。）は、当社が保有する個人年金に関するデータを株式会社マネーフォワードに提供します。株式会社マネーフォワードは、お客さまに対し、株式会社マネーフォワード及び同社の関係会社（財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第8号に定める「関係会社」を指します。以下「株式会社マネーフォワード等」といいます。）のサービス（以下、「連携先サービス」といいます。）を提供する目的でお客さまの個人年金に関するデータを利用します。株式会社マネーフォワードは、個人年金に関するデータ以外にはアクセスできません。

第2条（定義）

本規定において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによります。

- （1）「年金情報連携サービス」とは、当社がお客さまの同意に基づき、お客さまの個人年金に関するデータを当社システムと当社が提供した API（Application Programming Interface）を使用し接続（以下、「API 接続」といいます。）して、株式会社マネーフォワードに提供することが可能になるサービスです。
- （2）「API 接続」とは、ソフトウェアやアプリケーション等の一部を外部に向けて公開することにより、第三者が開発したソフトウェアと機能を共有できるようにするものをいいます。年金情報連携サービスにおいては、当社がお客さまの個人年金に関するデータを連携するための API を開発し、株式会社マネーフォワードに公開することで、株式会社マネーフォワードはこの API を利用して都度最新の情報を取得することが可能になります。
- （3）「個人年金に関するデータ」とは、お客さまの個人年金の証券番号、商品名称、プラン、払方、保険期間、払込期間、契約日、保険料払込期間満了日、年金支払期間、年金年額、保険料、契約管理情報（お客様番号、有効/無効のステータスなど）を指します。
- （4）「認証情報」とは、年金情報連携サービスを利用するためのお客さまの本人確認方法として当社が株式会社マネーフォワードに発行・付与する認証キーをいいます。

第3条（年金情報連携サービスの利用）

1. お客さまは、年金情報連携サービスの利用にあたっては、当社よりそうネットサービスのご利用開始登録が必要です。また、お客さまが連携先サービスを通じてよりそうネットにアクセスし、ログオン ID・ログオンパスワードを入力し、当社所定の本人確認および年金情報連携サービス規定に同意（以下、「認証手続き」といいます。）をした場合、当社

は、株式会社マネーフォワードに対して年金情報連携サービスに関する認証情報を交付します。

2. 当社は、前項の認証手続き以降、株式会社マネーフォワードから年金情報連携サービスに関する認証情報の連携があった場合、お客さまの指示があったものとみなし、株式会社マネーフォワードに対し、お客さまの個人年金に関するデータ提供を行います。認証情報の偽造、変造、盗用、不正使用その他の事故があっても、それにより生じた損害については、当社は一切の責任を負いません。
3. 連携先サービスに使用する ID・パスワード等の情報は、お客さまの責任で厳重に管理し、他人に教えたり、紛失・盗難に遭ったりしないよう十分に注意してください。

第4条（情報提供に関する同意）

お客さまは、年金情報連携サービスの利用により、お客さまの個人年金に関するデータが株式会社マネーフォワードに開示・提供されることについて、ここに予め同意します。

第5条（有効期限）

連携先サービスから年金情報連携サービスに関するアクセスがないまま 30 日を経過した場合、お客さまは再度年金情報連携サービス利用規定への同意が必要となります。

第6条（サービス利用停止）

1. 年金情報連携サービスの利用を停止する場合は、お客さまにて、株式会社マネーフォワードが定める所定の方法に基づいて、停止手続きを行う必要があります。お客さまによる停止手続きが完了するまでは、当社は株式会社マネーフォワードに年金情報連携サービスを提供できるものとし、これによってお客さまに生じた損害については、当社は一切の責任を負いません。
2. 前項にかかわらず、以下に定める場合には、当社はお客さまの意思によらず連携先サービスとの連携を停止または終了することがあります。これらの場合、かかる停止または終了によりお客さまに損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いません。
 - (1) お客さまの個人年金に関するデータが外部に流出・漏洩した場合、またはそのおそれがある場合
 - (2) 不正アクセスが発生した場合、またはそのおそれがある場合
 - (3) 不正利用が発生した場合、またはそのおそれがある場合
 - (4) システム障害が発生した場合
 - (5) セキュリティ・保守のためにシステムを停止する場合
 - (6) 株式会社マネーフォワードとの契約が解除された場合
 - (7) その他、やむを得ない事由により必要と判断した場合

第7条（注意事項）

1. 年金情報連携サービスは、当社システムがメンテナンスや障害、その他の事由により停止している場合にはご利用いただけません。
2. 年金情報連携サービスの利用にあたって、以下のような場合には、お客さまに損害やお客さまの個人年金に関するデータの流出等のリスクが生じるおそれがあります。
 - （1）連携先サービスの ID・パスワードが流出・漏洩もしくは偽造された場合
 - （2）株式会社マネーフォワードのシステムが不正アクセスにあった場合
 - （3）株式会社マネーフォワードのシステムに障害等が発生した場合
 - （4）株式会社マネーフォワードにシステム管理の不備、従業員による情報の不正利用、お客さま保護態勢の不足その他の事由があった場合

第8条（株式会社マネーフォワードへの情報開示）

1. 年金情報連携サービスの利用にあたり、以下に定める場合には、当社は株式会社マネーフォワードと連携して情報収集を行うため、必要に応じてお客さまの個人年金に関するデータを株式会社マネーフォワードに提供することができるものとします。
 - （1）個人年金に関するデータが外部に流出・漏洩した場合、またはそのおそれがある場合
 - （2）不正アクセスが発生した場合、またはそのおそれがある場合
 - （3）不正利用が発生した場合、またはそのおそれがある場合
 - （4）システム障害が発生した場合
2. 前項により当社が開示した情報において、株式会社マネーフォワードの不十分な管理、使用上の過誤、不正使用等により発生した損害または損失は、株式会社マネーフォワードが責任を負うものとし、当社は一切の責任を負いません。

第9条（免責事項）

1. 連携先サービスは、株式会社マネーフォワード等が提供するサービスとなります。連携先サービスの利用もしくは連携先サービスが利用できなかったことによってお客さまに生じた損害は、お客さまと株式会社マネーフォワード等の間の連携先サービスに関する契約の内容に従い、株式会社マネーフォワード等が賠償・補償することになります。
2. 当社は、連携先サービスに関し、年金情報連携サービスとの連携が常時適切に行われること、お客さまの利用目的への適合性、正確性、適格性、信頼性、適時性を有すること、株式会社マネーフォワードのシステム管理態勢その他のセキュリティレベル、お客さま保護態勢、信用性等が十分であること、および第三者の知的財産権その他の権利を侵害していないことの保証を行うものではありません。また、年金情報連携サービスの利用に関してお客さまに生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。

第10条（規定の変更）

1. 本規定の各条項その他の条件は、金融情勢の状況の変化その他相当の事由があると認められる場合には、当社ホームページへの掲載による公表その他相当の方法で周知することにより、変更できるものとします。
2. 前項の変更は、公表等の際に定める適用開始日から適用されるものとします。

第11条（規定の準用）

本規定に定めのない事項については、よりそうネット利用規定の定めるところによるものとします。